

# みやぎ

市議会だより

第87号  
2017

5.19



平成29年3月定例会

当初予算125億1,425万円を可決

p.2~3

常任委員会報告

当初予算・補正予算審査

p.4~8

一般質問

13人の議員が市政を問う

p.10~14

〈特集〉議員が  
おじゃましました!

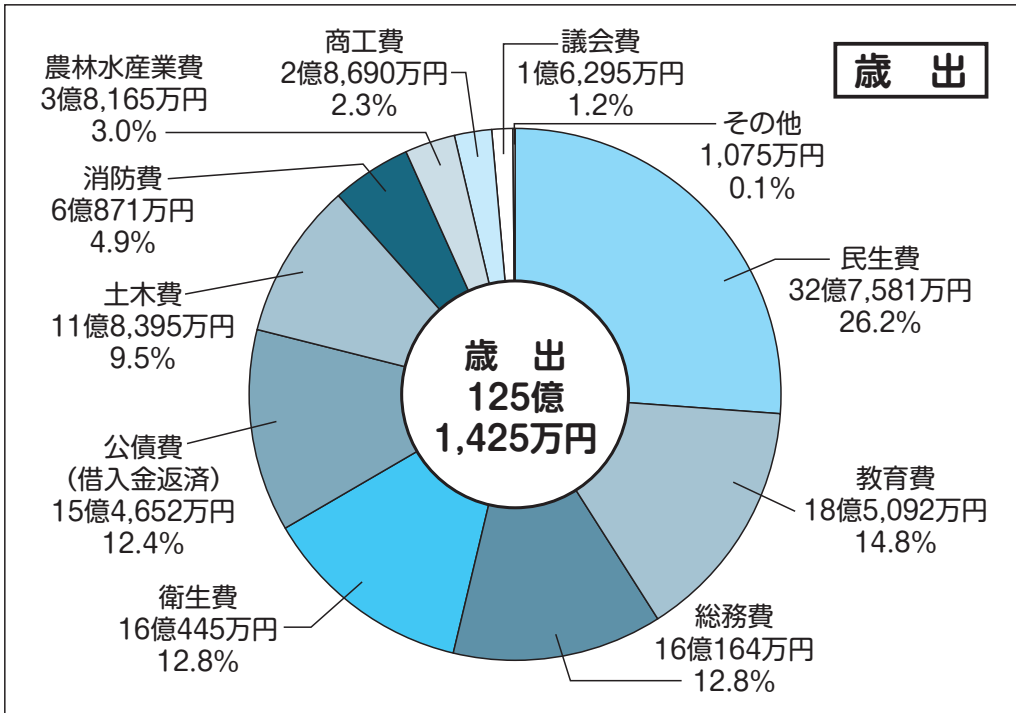
クリーンはしだて1人1坪大作戦

p.15

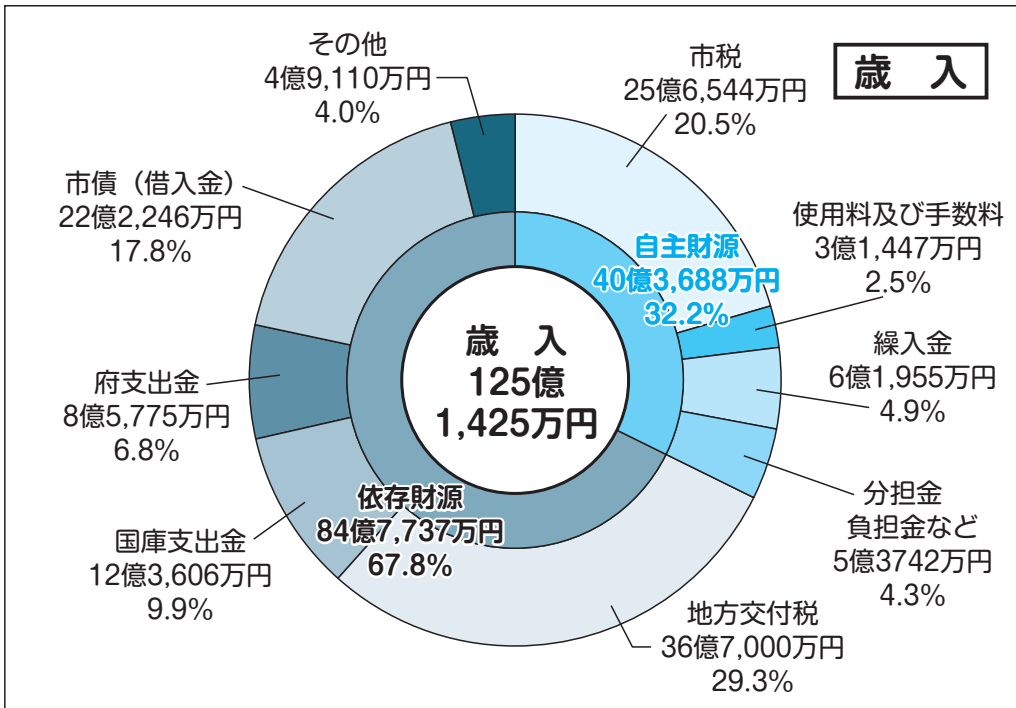
4月11日  
入園式  
in  
宮津幼稚園

# 担金4億6,786万円

## 1市2町で分担



## 一般会計 125億1,425万円 今後の財政運営を注視！



### 3月定例会のご様子

平成29年3月定例会を2月28日から3月30日までの31日間開催しました。今定例会では平成29年度当初予算、平成28年度補正予算、条例改正などの45議案と追加議案4議案を審議し、いずれの議案も原案のと

おり可決しました。  
一般質問は、3月7日、8日に13人の議員が行いました。  
今定例会の傍聴者は64人でした。

平成  
29年度  
当初予算

# 新しいごみ処理施設分

建設費・  
20年間の運営費 **総額202億円**

## 主な平成29年度一般会計当初予算

◆浜町にぎわいづくり推進事業	5,388万円	◆国際交流推進事業	951万円
◆里の地域資源活用事業	4,670万円	◆景観まちづくり推進事業	4,070万円
◆漁港整備事業	4,450万円	◆小中一貫教育推進事業	972万円
◆農水商工観連携推進事業	873万円	◆スクールバス運行事業	6,361万円
◆魅力ある観光地づくり支援事業	6,014万円	◆宮津小学校校舎改築事業	9億5,061万円
◆海の地域資源活用事業	813万円	◆いきいき健康長寿のまち“みやづ”推進事業	5,688万円
◆美しく豊かな阿蘇海推進事業	183万円	◆KTR支援事業	1億8,746万円

## 一般会計当初予算で討論

**賛成**  
公明党  
松本 隆 議員  
宮津再生の最も大事な一年になる。政策実行に市民と呼吸を合わせ、情報共有・協働により課題を克服し、安心と希望のある宮津市を願う。

**賛成**  
自民党宮津新生会  
徳本 良孝 議員  
わかりやすい説明を行った上で施策を推進し、早い効果につながる施策展開を期待する。

**賛成**  
蒼風会  
嶋田 茂雄 議員  
今後5年間の行財政運営指針に基づき、国の動向も注視し、将来世代に課題や負担を先送りすることのない行財政の運営を望む。

### 介護保険事業 特別会計予算で討論

**賛成**  
日本共産党  
宇都宮 綾 議員  
市が主体となつて行う介護予防・日常生活支援総合事業が実施される。サービステラに繋がることのないよう責任をもって行われたい。

### 後期高齢者医療 特別会計予算で討論

**反対**  
日本共産党  
宇都宮 綾 議員  
国民誰もが安心して医療が受けられる医療制度へ抜本的に見直すよう、国に対して求めるべき。

**反対**  
日本共産党  
長林 三代 議員  
賛成する事業もたくさんあるが、市民の暮らしや福祉、経済負担を考えると、市民目線で市民が何を望んでいるか判断をお願いする。

# 平成29年度当初予算審査Q&A

意見・委員会が市に出した意見

## 本 会 議

浜町の魅力ある集客ゾーンの具体化に  
3220万円

Q パイロット事業施設の事業計画と全体像は？

A 商工会議所の事業パートナーの株式会社マカゼプロジェクトが3年を目処にパイロット事業施設を運営し、商工会議所を通じて1337万円を支援する。



パイロット事業施設 外観イメージ図

建物は、まごころ市南側に、観光交流センターのデザインと調和した平屋建を予定。飲食・物販・鮮魚の店舗運営を計画。

防災施設管理事業に  
680万円

## 総務文教分科会

### 一般会計

今後の行財政運営

Q 今後の公債費比率の見通しは？

A 早ければ平成28年度の決算から18%を超え、平成31年度くらいまでは18%以下が続くと予想している。18%を超えると、起債(借金)の際に京都府の許可がいるが、今まで公債費管理プログラムで市債残高の縮減に努めてきた中、今般、行財政運営指針を策定したので、これま

で同様に、財政運営に影響が出ない形で運営ができると思っている。

防災施設管理事業に  
680万円

Q 聞こえにくい防災行政無線への対応は？

A 来年度予定している地域防災計画の全面的見直しの中で、吹鳴の仕方や音響の研究をしていきたい。また、みやづ情報メーイルでの受信登録の促進にも努めている。新図書館への移転に向けた準備に  
4900万円

Q 準備費用の内訳と具体的な事業内容は？

A 新刊蔵書等の充実に3900万円、

一般書1万冊、児童書1万冊を購入する。また、データセットアップに1千万円で、前尾記念文庫などにある3万8千冊のデータ化を行い、図書情報システムでの検索やインターネットによる検索、予約ができるようにしていきたい。

## 委員間討議

魅力ある観光地づくり推進事業

○海の京都DMOと連携し、これまでの調査結果を活かした観光振興施策を打ち出されることを期待する。  
○平日の宿泊者数を増やすために、インバウンド対策に力を入れるべきである。

## 特別会計

国民健康保険事業  
28億8998万円

Q 医療費高騰の原因である高額新薬の

今後の方針は？

A 今後、薬価の毎年改定により、保険適用時に価格の適正化や円滑な運用が図れる仕組みに改善される見込みである。

後期高齢者医療  
3億2606万円

Q 平成29年度の見直しによる影響は？

A 本市で影響を受ける方は約300人で、保険料総額は約620万円増加する。

## 産業建設福祉分科会

### 一般会計

商協に配食配達サービス委託料として  
400万円

Q ICTを活用した買い物支援事業は今後どうするのか？

A ICTの活用は、28年度で廃止するが、宅配サービスは継続

する。ただし、29年度限りとし、民間事業者などに引き継ぐ予定である。

ペップキッズガーデンを含む子育て支援センター運営委託に  
1360万円

宮津阪急ビルへの移転に伴い、子育て支援センターとげんきつこひろばを統合し、利用者支援専門員を配置する。ペップキッズガーデンとともに城東福祉会に運営委託するもの。

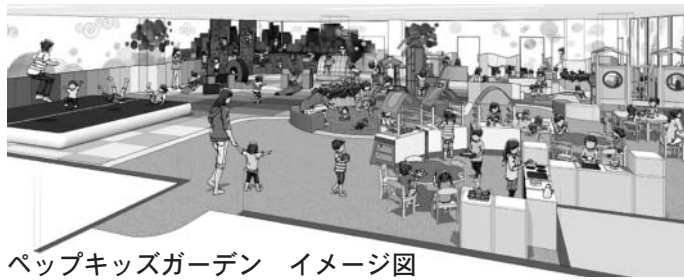
Q ペップキッズガーデンは無料なのか？

A ペップキッズガーデンは宮津市の魅力の一つと考えており、現状のまま無料の予定である。

## 委員間討議

○市民は無料、他市町の利用者は有料にすべきでは。  
○受付事務が複雑になるのでは。

○子育てはお金のかかるもの。宮津の子育ての魅力のPRにもなり、他市町の利用者も今までどおり無料にするべき。



パップキッズガーデン イメージ図

放置竹林の整備に  
340万円

Q 竹事業の総額は？

A 宮津バイオマスエネルギー事業地域協議会もすべて合わせて27年度までで総

額5億9137万円である。

企業誘致推進に

5830万円

Q 事業内容、雇用予定は？

A (株)にしがきは日置に平屋の旅館を建設中で、地元新規雇用5名を含む6名の雇用計画である。丹後フーズ(株)は栗田に生ハムの食肉加工場を操業予定で、新規雇用10名、3年後に14名の雇用予定である。

エネルギー地産地消推進事業に

350万円

A 太陽光発電した電力を地域で消費活用するため、小売電気事業構築に向けた調査を行うもの。

Q 市が関わるメリットは？

A ※産業連関表に

よると市内の電気消費額は35億7000万円である。小売電力会社を造ればこれが地域内にとどまる

また、安い料金設定のほか、利益を市民サービスに還元することや公共施設の経営改善にもつながる。市が関与すべき要素は十分ある。

※産業連関表とは：

一定期間において、地域の財・サービスが各産業部門間でどのように生産され販売されたかを数値化しわかりやすくまとめたもの。

有害鳥獣対策に

1899万円

Q 個体数を減らす率は？

A イノシシやシカは捕獲上限はなく生息数を半減する目標がある。サルやクマは保護の視点が必要で、サルは捕殺して50頭の群れにする。クマは上限8%捕殺できる。府に見直し緩和の要望をしている。

オリブ事業の支援に  
4670万円

Q 1万本をどう達成するのか？

A 日置以南に遊休農地が30ヘクタールあり、そのうちの18ヘクタールに残りの9000本を植栽する。市内の生産者拡大と企業参入を進め達成させる。マネジメント組織は30年度までの3年間の支援である。

新し尿処理施設の準備に

550万円

Q なぜ分散処理方式になったのか？

A 集約方式は経済的には有利だが、諸調整の期間を考慮すると、分散方式の選択が現実的であると。結論に至った。施設は本体施設で8、10億円である。

特別会計

介護保険事業

28億8530万円

Q 特別養護老人ホームの状況は？

A 特養は満床。28年4月の入所申込者数は68人で、そのうち要介護3以上の41人が待機中。長期間待たなくても入所できる傾向である。

水道事業

6億2412万円

石綿管布設替えの計画的な実施。

予算決算委員会

委員問討議

○竹資源有効活用事業及びBICT事業に、これまで多額の税金が投入されてきたが、その結果、今後どのような方向にいくのか市民の関心も高い。市民に情報を公開していく必要があるの

ではないか。

意見

○エネルギー地産地消推進事業  
小売電気事業推進に当たって、参入前に調査結果を議会に開示されたい。

○里の地域資源活用事業  
マネジメント組織を含め、全体の役割分担が明確になるよう整理されたい。

【訂正】

前号(2/6発行 86号)4ページ 産業建設福祉委員会の条例について、「農業協同組合法の一部改正」とありますが、正しくは「農業委員会等に関する法律の一部改正」でした。訂正いたします。

平成  
28年度  
3月  
補正予算

# 子育て支援施設・図書館などの整備に 9億8,100万円

補正総額 14億4,320万円 一般会計11億8,140万円  
特別会計 2億6,180万円



図書館 イメージ図

## 平成28年度3月補正予算審査Q&A

意見・委員会が市に出した意見

### 総務文教分科会

#### 一般会計

新しい子育て支援施設・図書館などの整備に  
9億8100万円

Q 整備費の内訳は？

A 改修費7億7千万円、書架・遊具などの設備費1億5千万円、天井等解体撤去5千万円、光ファイバー工事やその他

経費11000万円である。また、改修費

の主な内訳は、内装などの建築関係、空調などの機械設備関係、電気関係の工事費用である。

Q 図書館等の運営時間は？

A 宮津阪急ビルの開館時間を考慮し、従来よりもサービスを向上できるように調整している。

### 産業建設福祉分科会

#### 一般会計

観光商業施設整備事業に  
2100万円

食品卸売センターのトイレ改修を行うもの。

Q 観光商業施設の運営主体はどうなっているのか？

A 運営主体が決まらなかつたため施設の基本設計が3月末となった。5年間の社会資本整備交付金事業(5億円)の最終年度でありトイレの先行整備を行うもの。

Q 島崎公園の整備に8000万円

Q 整備区域は？

A 大型商業施設駐車場の東側及びまごころ市、パイロット事業予定地の裏側の和風庭園部0・8ヘクタールで3年間で整備。

### 委員間討議

○公園整備はまちづくり会議など全体計画の中で十分考慮されたい。

### 意見

### 予算決算委員会

#### 観光商業施設

○運営主体や全体計画が定まっていない中での提案となっている。5年間の事業計画の最終年度でもあり、今後は、実施設計段階までに運営主体及び関係者などと詳細を調整されたい。うえて明確に提示されたい。



食品卸売センター

条例関係

総務文教委員会

行財政運営指針を定め(2011)

平成28年度から5年間の行財政運営の基本的な指針として定めるもの。

Q 行財政運営指針の位置づけは？

A 今まで、行政改革大綱2006と財政健全化計画2011で財政の再建・健全化に取り組んできました。宮津の再生に向かうため、どのような方針で進めていくかを示すものである。

個人情報保護条例の一部改正  
個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

法改正に基づく所要の改正と、法定事

務以外に個人番号を利用する事務を追加整備するもの。

Q 独自利用事務は自治体ごとに違いがあるのか？

A 個人番号の独自利用事務の追加は、法定事務に類似した事務のみ認められる。他市町村との情報連携で利用効果が発揮される中で、市町村の必要性の判断のほか、各自治体の個々の事務に対する電算システムの導入度合いなどにより、自治体間で違いが出る。

大江山スキー場施設条例の廃止

近年の積雪不足などの影響による経営の悪化を理由とした指定取り消しの申し出を受け、土地所有

者の上宮津財産区管理会との協議も踏まえ、条例を廃止するもの。



大江山スキー場

中学校設置条例の一部改正  
社会教育活用施設条例の一部改正

日置中学校・養老中学校を廃校とし、養老中学校の体育館を今後も市民の生涯学習・スポーツ活動の場として活用するため、社会教育活用施設とするもの。

産業建設福祉委員会

介護福祉士への就学資金貸与に関する条例の一部改正

社会福祉士及び介護福祉士法の一部改正による条文整理。

Q 実績状況は？

A 27、28年度は1人である。福知山は27年度4人、28年度38人である。舞鶴は27年度32人、28年度38人である。

「情緒障害児短期治療施設」を「児童心理治療施設」に名称を変更する条例の一部改正

Q 児童心理治療施設とは？

A 保護者などからの虐待や、家庭や学校での人間関係などが原因で心理的に不

空家空地対策の推進に関する条例の制定

適切な管理が行われていない空き家空き地などの増加が、生活環境に問題を生じさせ、地域の活力を低下させる原因の一つになっているため、生活環境の確保及び地域の活性化に寄与するために制定するもの。

市営住宅等設置及び管理条例の一部改正

市営住宅国名団地の用途を廃止するもの。

公設市場条例の廃止

昭和50年に開設した公設市場は、施設の老朽化や機能の行政としての方向性を早急に決め、周辺の活性化につながるよう検討されたい。



宮津市公設市場

不採択

請願書

◆学校給食の民間委託によるセンター化をせず、自校調理方式で手作りの安全なおいしい学校給食の存続・実現を求める請願書

【請願者】

学校給食を心配する親と市民の会

代表 小西 江里子 氏

【賛成の意見】

○学校給食は教育の一環であり、自校給食だからこそできる食育や調理員とのふれあいなどが大切。センター化を迫ること自体が教育の姿ではない。

○保護者や現場の先生、調理員への説明がしっかりと行われずセンター化が決定、ハーベスト社との基本協定締結に至った。保護者の意見を反映させずに進めるやり方は間違っている。

【反対の意見】

○費用面、安心安全の取り組み、アレルギー対策、食育や地産地消の取り組み、調理員とのふれあいの5つの側面から鑑みても、センター化後も十分な対応ができると考えられる。

○平成25年に宮津小学校校舎改築等検討委員会からもセンター化の提言書が出されており、平成28年度には学校給食あり方懇談会が持たれた。この中で、保護者や学校給食関係者の意見を踏まえて決定されている。

不採択

請願書

◆高浜原発の再稼働前に避難計画の実効性確保と住民説明会を求める請願書

【請願者】

高浜原発再稼働に反対する全国自治体議員の会

大阪府茨木市議会議員 山下 慶喜 氏

【賛成の意見】

○現在の福島県の現状から考えても、原発再稼働はするべきではない。

○市が行った避難訓練に参加する中で、実際に避難できるのか疑問点が多く、再稼働には賛同できない。

【反対の意見】

○『原子力発電所再稼働の地元同意の範囲を30km圏自治体に置くこと、避難計画の実効性を確保することを政府に求める意見書』や『高浜原子力発電所3、4号機の再稼働に反対する意見書』を既に提出しており、宮津市議会としての意見は表明している。

○平成29年度施政方針にも、高浜地域の合同原子力防災訓練の検証結果を踏まえ、国等と連携を図り、広域避難計画の実効性を高めていくと触れられており、しっかりと対応いただけると考えている。

同意

人事関係

◆教育委員会教育長 山本 雅弘 氏

(平成29年4月1日～平成31年9月30日)

表紙

先生と

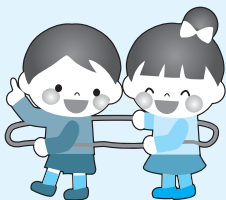
入場を待つ赤組

③歳児さん

4月11日(火)に宮津幼稚園入園式が行われ14名が入園しました。入園式に続いて親子での記念撮影がありました。

各組の園児数は、  
・赤組(3歳児) 12名  
・黄組(4歳児) 13名  
・水組(5歳児) 14名  
です。

楽しい幼稚園生活を送りながら、教育目標にある「心身ともに健康で人間性豊か」に成長されることを楽しみにしています。





全員賛成で可決した議案

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
2	H29土地建物造成事業特別会計予算	可決	29	介護福祉士修学資金の貸与に関する条例の一部改正	可決
3	H29国民保健健康保険事業特別会計予算	//	30	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正	//
5	H29介護保険事業特別会計予算	//			
6	H29介護予防支援事業特別会計予算	//	31	介護保険条例の一部改正	//
7	H29簡易水道事業特別会計予算	//	32	牧野条例の廃止	//
8	H29下水道事業特別会計予算	//	33	公設市場条例の廃止	//
9	H29休日応急診療所事業特別会計予算	//	34	大江山スキー場施設条例の廃止	//
10	H29上宮津財産区特別会計予算	//	35	空家空地対策の推進に関する条例の制定	//
11	H29由良財産区特別会計予算	//	36	市営住宅等設置及び管理条例の一部改正	//
12	H29栗田財産区特別会計予算	//	37	中学校設置条例の一部改正	//
13	H29吉津財産区特別会計予算	//	38	社会教育活用施設条例の一部改正	//
14	H29世屋財産区特別会計予算	//	39	H28一般会計補正予算（第12号）	//
15	H29養老財産区特別会計予算	//	40	H28土地建物造成事業特別会計補正予算（第2号）	//
16	H29日ヶ谷財産区特別会計予算	//	41	H28国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
17	H29水道事業会計予算	//	42	H28介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
19	小田辺地に係る公共的施設総合整備計画を定めること	//	43	H28簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	//
20	宮津市、伊根町及び与謝野町障害者介護給付費等支給認定審査会共同設置規約の変更	//	44	H28下水道事業特別会計補正予算（第3号）	//
			45	H28水道事業会計補正予算（第3号）	//
23	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	//	46	教育委員会教育長の任命	同意
24	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	//	47	宮津阪急ビル3階・4階改修工事の請負契約	可決
26	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	//	48	宮津小学校校舎改築工事（建築主体）の請負契約の一部変更	//
27	市税条例等の一部改正	//			
28	老人デイサービスセンター条例の一部改正	//	49	平成28年度宮津市一般会計補正予算（第13号）	//

<議第27号は3月9日、議第39号から45号は3月17日に議決、その他は3月30日に議決>

賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対

議案番号	案件・結果	議員名	蒼風会					自民党 宮津新生会			共産党 議員団			公明党		市民連合 クラブ	無党派	
			嶋田茂雄	小林宣明	坂根栄六	城崎雅文	中島武文	徳本良孝	安達稔	谷口喜弘	長林三代	福井康喜	宇都宮綾	松本隆	松浦登義	河原末彦	北仲篤	星野和彦
1	H29一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
4	H29後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
18	行財政運営指針を定めること	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
21	個人情報保護条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
22	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
25	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
請願1	学校給食の民間委託によるセンター化をせず、自校調理法式で手作りの安全なおいしい学校給食の存続・実現を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	—	×	×	×
請願2	高浜原発の再稼働前に避難計画の実効性確保と住民説明会を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	—	×	×	×

※議長（松浦）は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

# 13名の議員が一般質問

# 市政を問う

◇答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。

理事…理事兼企画部長 福祉部長…健康福祉部長  
産業部長…産業経済部長

**質問** 今冬の大雪で市民生活が混乱した除雪体制を問う。  
**建設部長** 急激な積雪に対し、早朝から深夜まで除雪作業を実施したが、市民から約400件の苦情が寄せられた。市道除雪は幹線を優先し、歩道や狭い市道は「市民協働」による除雪の取り組みとして、33自治会などに小型除雪機37台を貸与している。狭い市道でも積極的な自治会などの協力により集積場を設けて頂いた路線は円滑に除雪を実施できた。なお、今冬の除雪費用は1億2百万円である。



無会派  
星野和彦議員

一問一答

## 除雪体制の検証と改善策

**質問** 青森県弘前市の雪総合対策プランでは①克雪②利雪③親雪を戦略に据え、市民と行政で雪対策市民会議を設立し、主に次の戦術を遂行している。①固定資産税を減免する雪置き場の設置②低温貯蔵設備の利用推進や雪に触れ合う観光事業③冬季スポーツ事業の開催や雪遊びによる創造力の育成。当市も雪対策市民会議の設立や各自治会向け小型除雪機の使用を促進する講習会などを行えないか。  
**総務部長** 雪対策市民会議の設立は、極力、民間の自発的な動きを求めたい。  
**建設部長** 小型除雪機講習会の開催は次冬から検討したい。

**質問** 学力向上と「小1プロブレム」「中1ギャップ」などの解消を背景に、就学前から中学校卒業までの10年間を見通し一貫した系統的な教育を行う小中一貫教育に取組むとした方針が出された。平成32年にすべての中学校区での実施へ向け、平成29年度から栗田中学校区をモデル校区に選り研究実践が行われる。具体的な取り組み内容は、**教育次長** 具体的には、幼児・児童・生徒の交流事業を増やし、小中学校の教員がお互いの学校を歩き来しての学習指導



蒼風会  
中島武文議員

一問一答

## 小中一貫教育により、学力向上と「中1ギャップ」などの解消を

などを始めたい。  
**質問** 保護者への説明は。  
**教育次長** 栗田中学校区でいえば、PTA総会などの場で基本方針やスケジュール、取り組み内容などを説明したいと考えている。市全体へは「フォーラム」なども活用しながら広報周知を図っていきたい。  
**質問** 小学校には幼稚園だけではなく、他の保育所などからも進学する。しっかりとサポートしてほしい。  
**教育次長** 保幼小接続プランを活用し、市内の全ての就学前施設の子供たちが、どの小学校に入学してもスムーズに小学校の生活や学習に適應できるようにしていく。

一問一答

今後の国際交流の考え方を問う



自民党宮津新生会  
安達稔議員

**質問** 観光地である本市の国際交流をどう考えるか。  
**総務部長** 市民同士の交流は、長年により相互理解が深められてきた。今後、より多様な交流を推進していく。  
**質問** 経済交流は、11月訪問の際、ネルソン市から前向きな話を受けた。本市の考え方を尋ねる。  
**総務部長** これまでの友好交流を基に、関係機関とも相談し文化的・経済的な交流を前向きに検討していきたい。経済交流が図れるよう民間主体の動きを支援していきたい。

**質問** 現在の人材育成補助金交付要綱では補助の条件が厳しい。ある程度の支援をしないと訪問団に参加できない。協会の解散にもなりかねない。  
**総務部長** 現在の要綱に規定のただし書きの適用など、弾力的な対応に努めたい。協会会員とも協議していきたい。

**質問** 前向きに協議をお願いしたい。  
**副市長** 市民同士の交流は一定進んできている。姉妹友好都市との交流が次の段階へきている。指摘もすっかり検討し、進めていきたい。

一問一答

学校給食のセンター化はやめ、現在の自校方式を維持すべきだ



日本共産党  
福井康喜議員

**質問** 保護者が学校給食のセンター化を知ったのは、新聞だった。保護者、市民に説明をしたのか。  
**教育次長** 給食のあり方懇談会で保護者、栄養士、調理員、教職員の意見を聞き、給食のセンター化を決めた。保護者には、平成28年12月に市長名文書で学校を通じて知らせている。

**質問** 学校給食センター化でアレルギー食対応はできるのか。  
**教育次長** センター方式でもできる。専任の調理員2名配置をし、専用調理室を設ける。  
**質問** 自校給食維持を求める署名が2500筆を超えた。どう受け止めるのか。  
**教育長** より安全で、温かく、おいしい給食にしようとする取り組みが、保護者の皆さんには、丁寧に説明をし理解を求めていく。

定住促進について

**質問** 島根県邑南町では人口増をテーマに各地域で論議、政策提案をもらい、これが人口増に結びついている。市で取り入れてはどうか。  
**理事** 先進的な取り組みは、市でも参考にし、今後に活かしていきたい。

一問一答

宮津市の定住促進と「田園回帰1%戦略」の推進について問う



公明党  
松本隆議員

**質問** 総合戦略の開示から一年以上経過する中で、初年度の推移と検証を尋ねる。また、地域創生懇談会でも紹介があった。「田園回帰1%戦略」は生活を支え合う住民が「外貨」頼りから脱して、地域を磨き、地域でお金を回すことで、定住者を呼び込む「田舎の田舎」こそ、人口減少をくい止められると提唱されている。今、宮津市が目指す循環型社会構造を述べられていて、市でも参考に強気に押し進めてもらいたい。どうか。  
**理事** 今年、2月末現在の住民基本台帳

の人口は1万8663人で、平成28年2月末での、1万9070人との比較で407人減になっている。マイナスからプラスに転換させるには、中長期的な取り組みが必要であり、総合戦略で掲げる施策を平成31年度まで総合的に取り組む。「田園回帰1%戦略」は、総合戦略の概要版にも記載し周知している。また、養老地域会議での婚活イベントの実施や田原・日ヶ谷地区での地産地消の取り組みなど、地域でお金を回し経済力を高めている。移住者を含む地域の方の就労の場になるよう積極的に応援する。

一問一答

介護人材確保の現状と課題解決のためごとのように取り組むのか



市民連合クラブ  
北仲篤議員

また、府北部での全職種平均の有効求人倍率1・41に対し福祉職は3・02で人材のミスマッチが続いている状況である。

**質問** 本市で介護職は有力な就職先の一つである一方、給与額・仕事の負担感・職場環境により人材確保が厳しいという現実もある。

**質問** 人材確保のための取り組みは。

**福祉部長** 既存の施策に加え本年9月開設予定の総合実習センターの運営を通じて市外からの就労を促したい。報酬は全国市長会を通じて引き続き国に要望していく。

厚生労働省の調査では2025年には府内で必要とされる介護人材の約87%しか確保できないこと、現在の介護職員の平均月給は全産業平均より約10万円低いという結果も出ている。市内の介護人材確保の現状と課題は。

**質問** 元気な高齢者による人材確保も検討してはどうか。「かい援隊」の取り組みは参考になると考える。

**福祉部長** 緩和型の訪問介護サービスでシルバー人材センターに参画いただく。「かい援隊」も参考にしたい。

福祉部長 昨年10月実施のアンケートからも事業所が必要とする人材が不足していること認識している。

また、府北部での全職種平均の有効求人倍率1・41に対し福祉職は3・02で人材のミスマッチが続いている状況である。

一問一答

施政方針「宮津においてもどつておいで宮津」の運動とは



蒼風会  
坂根栄六議員

**質問** 「宮津においてもどつておいで宮津」運動を起こしていききたいとはどのような運動なのか。

**市長** Uターンが進むよう、市民が誇りをもち、宮津は頑張っているからもどつておいで、宮津においてと声をかけていけるよう市民の皆さんの動き・うねりを作っていきたい。

**質問** 超就職氷河期の私の頃に比べると有効求人倍率は1・4ある。職種によって求人への偏在があるが、仕事がないからもどれないという言葉と親の意識の影響があるのでは。「雇

用のミスマッチ」の解が必要だが、行政でできることは。

**産業部長** 市内企業のPR、若者の希望ニーズの把握、キャリア教育、産業振興や企業誘致による雇用創出などにより解消に努めたい。

**質問** 企業誘致でも、子供たちのニーズを把握しないと結びつかないのでは。成人式でニーズ把握を。企業誘致の考え方は。

**市長** ニーズに応じた企業誘致は、全国から候補地として選ばれるので現状難しい。宮津にある資源に着目した企業誘致をしたい。

また、府北部での全職種平均の有効求人倍率1・41に対し福祉職は3・02で人材のミスマッチが続いている状況である。

また、府北部での全職種平均の有効求人倍率1・41に対し福祉職は3・02で人材のミスマッチが続いている状況である。

一括

市民サービス充実と施設整備に係る費用負担と世代間の分担



自民党宮津新生活会  
徳本良孝議員

**質問** 市政運営に係る行政経費を20年以前と比較すると現在は介護・医療・教育・子育て支援などに重点配分されているが、市民サービス充実と市民の費用負担に対する市長の考えは。

**総務部長** 人口減少と少子高齢化に伴い、介護・医療・教育・子育て支援などに係る扶助費などは平成27年度決算において全体の25%にもなっている。今後も税の配分と市民の費用負担に係るバランスを考慮しながら進めていく考えである。

**質問** 公共施設は長期にわたり活用さ

れることから、行政経費の一部を将来の市民にも負担いただくこととして「市債（借金）」により施設整備を実施しているが、この世代間の費用分担に対する考えは。

**総務部長** 公共施設整備に係る費用負担は将来の世代の方々にもご利用いただくことから、世代間の公平を図るといふ観点から、将来の受益者にもご負担をいただく考えである。

また、府北部での全職種平均の有効求人倍率1・41に対し福祉職は3・02で人材のミスマッチが続いている状況である。



し尿処理施設

一問一答

学校で学ぶ子どもたちのために  
就学援助のさらなる充実を



日本共産党  
宇都宮綾議員

**質問** 就学援助制度は学校教育法で必要な世帯に対し、経済的支援することを示している。入学時の準備には、制服やランドセルなど高額であり保護者負担は重い。国は平成29年度予算案で新入学の学用品単価を2倍に引き上げた。当市の対応

はどうか。また、新入学の学用品費は入学後の支給となり、必要時期に支給されない。必要時期に速やかに支給されるよう国は通知しており、全国80自治体を実施や検討している。当市の考えはどうか。

**教育次長** 国単価改定に合わせて引き上げる方向で検討。入学前支給は、転入転出もあり、他自治体との整理も必要である。今後の検討課題。

小中一貫教育の課題

**質問** 当市は、一定の効果を期待しているが、子どもの学校間移動の負担や教職員が多忙化の改善もされていない中で、さらなる負担増の課題もあるがどうか。

**教育長** 市で1人専従を置き組織力向上プランや府教委へ加配要望で負担軽減に努め、宮津にふさわしい教育を進める。

一問一答

地場産生産物の供給体制の  
構築について問う



市民連合クラブ  
河原末彦議員

**質問** 平成30年度には中学校給食の実施と食品製造工場が操業される。地場産生産物の需要の増大が見込まれ、供給体制の構築が喫緊の課題と考え質問する。まず、学校給食の供給体制を確立するためには、生産者への発注が一月前では対応しきれない。生産者の作付計画に取り入れられるように、年間需要量(いつ頃何を、どれくらい)を示す必要があると考えられるがいかがか。

**教育次長** 下ごしらえは、基本的には従来と同じ手作業を基本に行うので、納入方法も従来と変わらないと考えている。

**質問** 食品製造工場での地元食材利用の考え方と、供給体制を築いていく当市の方針はどうか。

**産業部長** できる限り地元食材を利用することなどを基本協定で結んでいる。「生産・流通組織」の構築を検討していく。

**教育次長** 年間需要量の提示は必要と考え、「食材調達検討委員会」を設置して

一問一答

高齢化集落の維持・活性化、空き  
家対策、免許証自主返納等を問う



蒼風会  
嶋田茂雄議員

**質問** 宮津市の高齢化率は。また限界集落と限界集落の数を尋ねる。

**総務部長** 高齢化率は、宮津市全地区102のうち、限界集落が27地区、準限界集落が58地区となっている。

**質問** 限界集落の自治会に対する配布物を戸別配布にできるのか。

**総務部長** 相談により、地域の状況に対応した戸別郵送配布は可能と考えている。

**質問** 若い世代の受け入れに向けた住宅整備などの取り組みはあるのか。

**理事** 市内の空き家に移住した方を対象に空き家の改修費として最大100万円の補助金を出す取り組みをしている。

**質問** お試し住宅事業はどのような事を考えているのか。

**理事** お試し住宅事業として一棟整備し、これを活用して移住希望者のニーズを把握し、次の展開に繋がりたいと考えている。

**質問** 高齢者の運転免許証自主返納を促進させるための新たな取り組みはあるのか。

**理事** 高齢者運転免許証自主返納支援事業の拡充として、新たに利用期間を限定しない丹海バスの回数券2万円分を追加する予定である。



議員が  
おじゃま  
しました!

## クリーンはしだて1人1坪大作戦



4月9日(日)「クリーン  
はしだて1人1坪大作戦」  
におじゃましました。

清掃を通してより多くの  
人々に天橋立を守る気持ち  
を育むことを目的に、年に  
2回、天橋立を守る会の主  
催で行われています。市内  
はもちろん市外からも企業  
や団体の参加もあり、今年  
も約1500名の参加者で  
25トンのゴミが回収されま  
した。

### 参加者の声

4歳の息子さんと  
33歳のお父さん

「以前に職場で参加して今  
回は息子を連れてきました。  
この後の食事を目的に来た  
のでしようが、少しでも良  
いことをしたと感じてくれ  
ればと思います」

仲良し女性グルー  
プの皆さん

「旅館のチラシで知り参加  
しました。丹後には美味し

いものを食べるに時々このメ  
ンバーで来ます。ガイドツ  
アーや体験プログラムも考  
えましたが、目先が変わっ  
ておもしろいと思い参加し  
ました」

### 地域の宝物『天橋立』を

#### 大切にしよう!

おじゃましてみると、地  
元の企業・団体・学校・ス  
ポーツチームなどでの参加  
は定着してきた印象を受け

ます。それに加えて、ご家  
族や個人的なグループで参  
加されている方々も見受け  
られ、お話をうかがってみ  
ました。

地域の宝物である天橋立  
を知り、大切にしようと思  
う気持ちを育むためには、  
なかなか良い機会だと実感  
しました。ぜひ一度、ご家  
族やお友達と参加してい  
ただければと思います。



# ひとこと



丹後王国へミニ遠足(平成28年10月)

府中ちびっ子サロンは、子育て中のお母さんが、気軽に集い子供たちをのびのび遊ばせながら、日頃のストレスを解消し、リラクセスした優しい気持ちで子育てが出来るように、交流の場をと考え、有志数人で平成16年12月、民生児童委員、社協、府中地区公民館ほか多くの方々との御協力をいただき発足しました。今では、子供大好きなおばあちゃん10人で和気あいあいと活動しています。

「おはよう」、やって来た子供たちは思い思いに遊び始め、お母さん達も安心しておしゃべりの花が咲き、ぱっと明るくなる。無邪気な愛くるしい姿に癒され、お母さん達との会話は新鮮で快活。

私たちの子育ての失敗談、苦労話などは盛り上がります。「気持ちが悪くなりました。来てよかった」「おやつ美味しかったです」など嬉しい言葉に喜びとやる気が湧いてきます。遊び足りない子供の手を引き、帰る、穏やかな顔のお母さんを玄關で見送る。子供たちの健やかな成長を願い、これからも無理のないささやかな支援活動が続けていきたいと思います。

代表 佐々木 洋子さん

毎月第3木曜日 午前9時30分～11時30分  
場 所：府中地区公民館  
対 象：未就園児と保護者  
参加費：無料

## 6月定例会の予定 (会期5月30日～6月23日)

- 5月25日(木) 請願・意見書締切(正午まで)
- 26日(金) 議会運営委員会
- 30日(火) 本会議(提案理由説明等)
- 6月 8日(木) 本会議(一般質問)
- 9日(金) 本会議(一般質問)
- 12日(月) 本会議(質疑～委員会付託)
- 13日(火) 所管別常任委員会・分科会
- 14日(水) 所管別常任委員会・分科会(予備日)
- 19日(月) 予算決算委員会
- 21日(水) 議会運営委員会
- 23日(金) 本会議(委員長報告～採決)

※開議時刻10:00 (6/19は13:30～)  
・この日程は予定であり、変更となる場合があります。

## 「市民と議会の懇談会」を開催します！

今年度から、「議会報告会」を見直し、「市民と議会の懇談会」として開催します。7月～8月には、テーマを決めて団体の皆さんと、11月にはこれまでと同様に各地域に出向き、市民の皆さんと意見交換をしたいと考えています。

皆さんからのご意見をもとに、ポイントを絞った分かりやすい報告、意見交換の充実に努めます。

詳細が決まりましたら、広報誌みやづ「お知らせ版」、議会ホームページ等でご案内しますので、ぜひご参加ください。

## 編集後記

平成28年度3月補正予算と合わせた13か月予算で、過去最大となる136億325万円の予算が編成されました。

宮津小学校校舎改築、広域ごみ処理施設整備、新しい子育て支援施設及び図書館などの宮津阪急ビルへの移転整備など、宮津発展の土台となるインフラ整備によるものです。今後はこの予算が遅滞なく適正に執行され、住民の福祉の向上と地域社会の活力ある発展に繋がっているのか、予算を可決した責任を負うものとして常にチェックしてまいります。(中島)



議会情報化委員会

委員長	谷口 喜弘	副委員長	星野 和彦
委員	福井 康喜	委員	松本 隆
委員	北仲 篤	委員	中島 武文